

ベトナム、タイで商談会 県内金融機関 200社超が出展

県産業経済振興センターと十六銀行、大垣共立銀行、岐阜信用金庫などの金融機関は26日までの3日間、ベトナムとタイの両国で「FBCアセアン2022ものづくり商談会」を開いた。新型コロナウイルス禍の



2年ぶりに対面開催された商談会＝ベトナム・ハノイ

影響で2年ぶりとなる対面開催で、ベトナム会場には187社、タイ会場には34社が出展した。両国の日系企業や地元企業と、販路拡大や調達先の確保を目指す日本の製造業者が、活発な商談を繰り広げた。

出展企業の担当者は「コロナ禍でしばらく渡航できなかったが、この機会に現地企業と商談できて良かった」「海外の販路開拓に向けて良い機会となった」と話した。9月7～9日にはオンラインでの商談会も予定されている。